

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

内13	第2回電子スピン科学国際会議	<p>分子の磁気的な性質である電子スピンをキーワードに、活性酸素など生体内の不安定種や機能性材料に関わる電子スピンなどの検出・制御に関する国際会議を7月23日～25日に宮城県で開催した。会議では世界各国から約100名の研究者が参加し、スピン科学に関して討論を行った。特に、太陽エネルギーの有効利用について特別セッションを設定し、重点的に討論を行った。</p> <p>国内外から研究者を招聘し、電子スピン科学における様々な専門分野で行われている最先端の研究成果を聴くことができた。また、国内外からこの分野に関心のある研究者が一堂に会し、若手から年配の研究者まで年齢や専門分野にとらわれず有意義な議論を行うことができた。欧米やアジア圏の研究者に、日本の電子スピン科学研究の質の高さを知ってもらうことができた。将来の研究を担う若手研究者や学生にとって、著名な海外の研究者と議論を行う貴重な場を提供できた。東日本大震災・原発事故に直面した東北地方で会議を開催することで、国内外から参加した研究者全員が、次世代のエネルギー開発が国内のみならず、世界的な緊急の課題であることを改めて強く認識するとともに、今後も当該分野において積極的に情報交換や研究の推進を図っていくことを確認することができた。</p>	800	国際会議
	電子スピンサイエンス学会	宮城		
		【実施期間】2012/7/23～2012/7/25		
http://www.sest.gr.jp/				